

日本赤十字社東京都支部 現勢

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

日本赤十字社スローガン

人間を救うのは、人間だ。

国際赤十字運動標語

Our world. Your move.

赤十字の基本原則

人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

1949年のジュネーブ四条約締結国

196か国

世界の赤十字・赤新月社等

192社

1 設立

1887年（明治20年） 10月28日

2 社員（令和4年3月31日現在）

個人 34,263人
法人 8,578法人

3 評議員（定数 114人）

111人

4 役員

支部長 小 池 百 合 子
副支部長 黒 沼 靖
〃 山 崎 孝 明
〃 三 部 敏 宏
監査委員 栖 雲 勅 子
〃 瀬戸川 睦 人
顧問 鴨 下 尚 子
〃 長 谷 川 光 延
参与 中 村 倫 治
〃 小 寺 康 裕
〃 須 藤 尚 義
〃 町 格
〃 後 藤 明

5 地区・分区

54地区・13分区

6 青少年赤十字（令和3年度）

校種	校(園・団体)数	メンバー数
幼稚園・保育園	76園	5,843人
小学校	226校	97,236人
中学校	212校	55,709人
高等学校	105校	25,592人
特別支援学校	8校	1,301人
地域	3団体	47人
計	630校	185,728人

7 赤十字ボランティア（令和3年度）

種別	団数	団員数
地域赤十字奉仕団	38団	19,921人
特別赤十字奉仕団	青年学生赤十字奉仕団	15団 727人
	特殊赤十字奉仕団	18団 804人
救護ボランティア	-	212人

8 救急法等の講習（令和3年度）

講習区分	指導者登録者数	実施回数	受講者数
救急法基礎講習	307人	15回	210人
救急法※		183回	17,888人
水上安全法※	61人	14回	1,943人
幼児安全法※	90人	61回	2,070人
健康生活支援講習※	62人	21回	760人
計	520人	294回	22,871人

※短期講習会を含む

9 看護師等の養成（令和3年度）

支部奨学生への助成（看護大学生への授業料助成）	
委託・奨学生	24人
幹部看護師の養成	
研修修了者	10人

10 国際活動（令和3年度）

開発協力事業への拠出額	1,000,000円
安否調査	なし
国際救援・開発要員派遣	2か国 延べ2人

11 国内災害救護（令和3年度）

常備救護班	20班
救護員	670人
無線局	101局
救護車両（支部、3病院保有）	14台
救援物資備蓄（毛布、緊急セット等）	72,242個
臨時救護	24回
赤十字エイドステーション	6か所
救護倉庫（救護資機材を格納）	5か所

12 医療事業（令和3年度）

武蔵野赤十字病院	病床数	611床
	入院患者延数	194,868人
	外来患者延数	304,459人
大森赤十字病院	病床数	344床
	入院患者延数	85,246人
	外来患者延数	154,925人
東京かつしか赤十字 母子医療センター	病床数	104床
	入院患者延数	26,885人
	外来患者延数	38,829人

13 血液事業（令和3年度）

東京都赤十字血液センター	献血者数	
	400ml	346,409人
	200ml	16,210人
	血小板成分	72,506人
	血漿成分	133,133人
	合計	568,258人
	供給本数※	
	血小板製剤	1,220,839本
	血漿製剤	274,273本
	赤血球製剤	731,051本
	全血製剤	0本
	合計	2,226,163本
	施設数	
	事業所	2か所
	出張所	3か所
	献血ルーム	12か所

※ 供給本数は換算本数(単位数を本数に換算)

14 社会福祉事業（令和3年度）

武蔵野赤十字保育園	定員数	178人
	在園数	172人
赤十字子供の家	定員数	40人
	一日在籍児 ※	(年度合計)421人
	退所	13人
	入所	9人

※ 各月1日付で在籍している延べ児童数

15 施設数・職員数

種別	施設数	職員数
支部	1か所	56人
医療施設	3か所	2,209人
血液事業施設	1か所	506人
社会福祉施設	2か所	77人

16 会計（令和4年度当初予算）

一般会計	1,555,000千円
医療施設特別会計	44,720,447千円
社会福祉施設特別会計	859,419千円
血液事業特別会計	18,975,315千円

※特に断りのない統計数字等は、令和4年4月1日現在